

3.1.2.5.3. ウ) 監視装置等により各装置の CPU 使用率、回線使用率等を確認

(1) 検証方法

ここでは 3.1.2.5.1、3.1.2.5.3 の検証中、各ルータの入出力大域を MRTG で測定することにより異常な動作や異常なパケットの発生、過負荷がないかどうかを検証する。

(2) 検証結果

① DVTS

項目ア) の検証において三鷹駅市政窓口から DVTS トラフィックを送信し、タウンプラザ、コミュニティプラザ、産業プラザ、三鷹駅市政窓口にて受信した。図 3.1.10 は 3.1.2.5.1 の DVTS 検証中の三鷹駅市政窓口の IX5003 ルータの入出力トラフィックである。

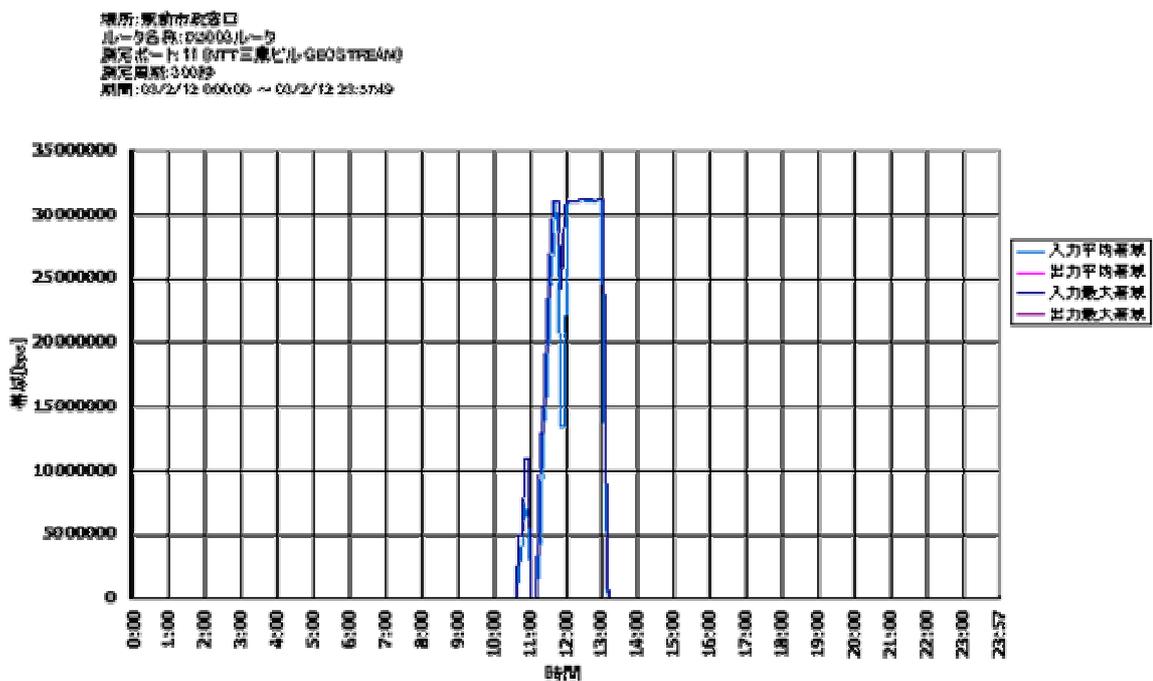


図 3.1.10 三鷹駅市政窓口の DVTS 検証中のルータ入出力トラフィック

また、図 3.1.11 は受信側の産業プラザ IX5003 ルータの入出力トラフィックである。12:00~13:00 にかけてほぼ同じ帯域のデータが流れており、異常なパケットや大幅な損失は認められない。

場所:産業プラザ
 ルータ名:02003ルータ
 測定ポート:21 (MTT三蔵ビル-GEOSTREAM)
 測定周期:300秒
 期間:03/2/12 00:00 ~ 03/2/12 23:57

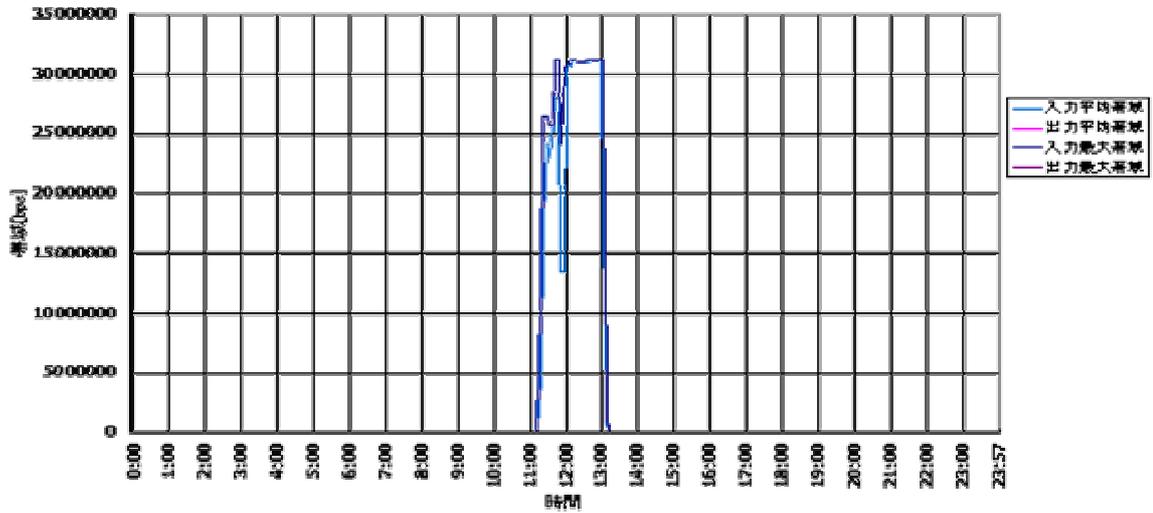


図 3.1.11 産業プラザの DVTS 検証中のルータ入出力トラフィック

また、項目アの検証において社会教育会館から DVTS トラフィックを送信し、図書館、ICU にて受信している。図 3.1.12 は検証中の図書館の IX5003 ルータの入出力トラフィックである。

場所:図書館
 ルータ名:02003ルータ
 測定ポート:21 (MTT三蔵ビル-GEOSTREAM)
 測定周期:300秒
 期間:03/2/14 00:00 ~ 03/2/14 23:57

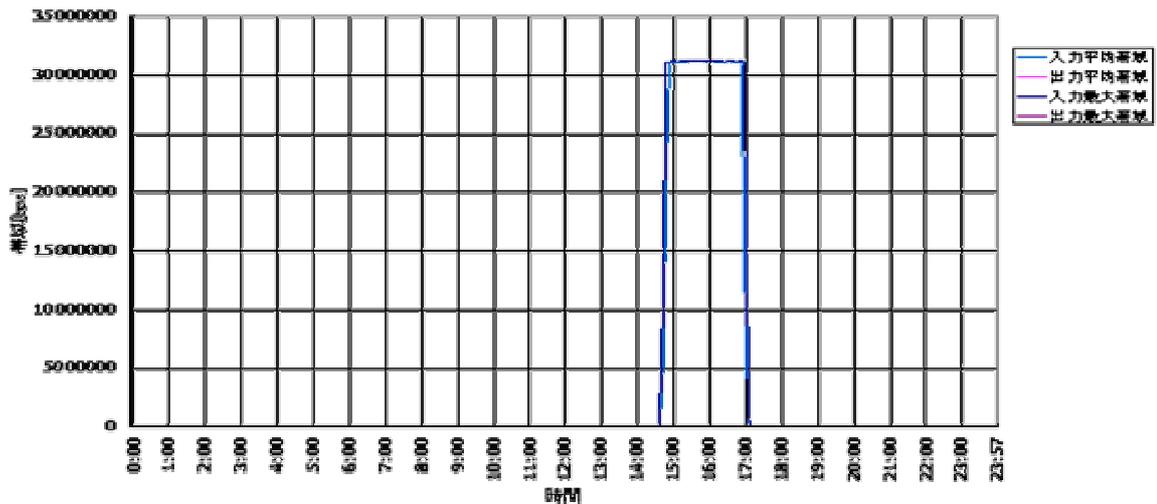


図 3.1.12 図書館の DVTS 検証中のルータの入出力トラフィック

また、図 3.1.13 は検証中の ICU の IX5003 ルータの入出力トラフィックである。ほぼ同じ帯域のデータが流れており、異常なパケットや大幅な損失は認められないと思われる。

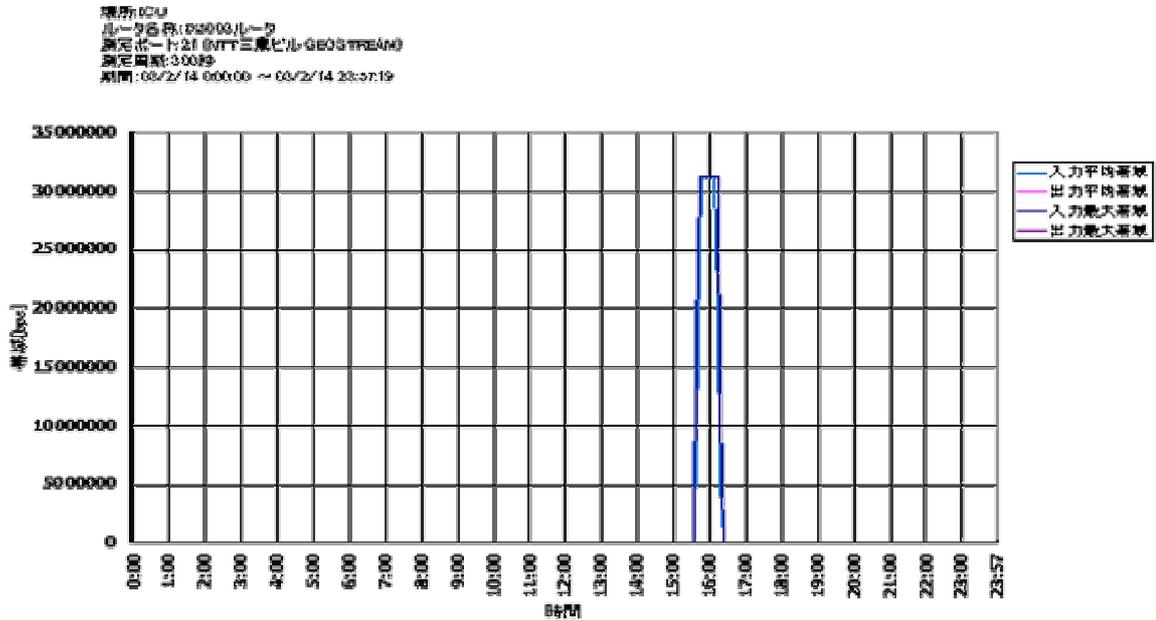


図 3.1.13 ICU の DVTS 検証中のルータの入出力トラフィック

② TV 会議

項目ア) の検証にて産業プラザと三鷹駅市政窓口にて TV 会議を行い、正常に行えることを確認した。図 3.1.14 は三鷹駅市政窓口の TV 会議検証中の IX5003 ルータの入出力トラフィックである。11:00~12:00 までは同じ三鷹駅市政窓口に設置されている 2 台の TV 会議用端末で TV 会議を実施したトラフィックで、12:00~13:00 が産業プラザと TV 会議を実施した場合のトラフィックである。TV 会議クライアント 1 台につき、約 120kbps~150kbps の帯域を使用していることがわかる。

場所: 三鷹駅市政窓口
 ルータ名称: IX5003ルータ
 測定ポート: 11 (NTT三鷹ビル-GEOSSTREAM)
 測定周期: 300秒
 期間: 03/2/18 00:00 ~ 03/2/18 23:57

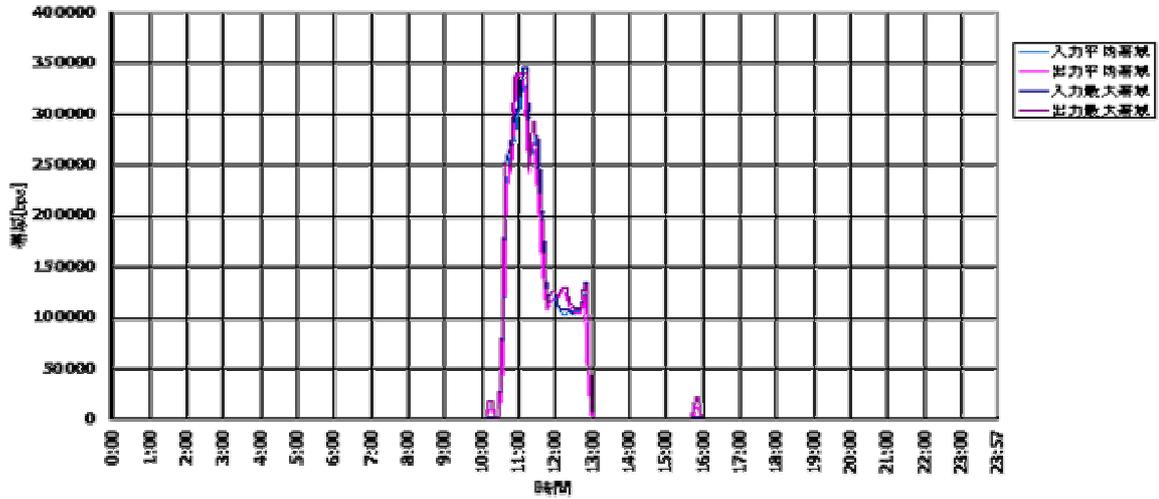


図 3.1.14 三鷹駅市政窓口の TV 会議検証中のルータの入出力トラフィック

図 3.1.15 は TV 会議検証中の産業プラザの IX5003 ルータの入出力トラフィックである。12:00~13:00 のトラフィックが三鷹駅市政窓口とのトラフィックに対応し、ほぼ同様のトラフィックが確認できる。

場所: 産業プラザ
 ルータ名称: IX5003ルータ
 測定ポート: 11 (NTT三鷹ビル-GEOSSTREAM)
 測定周期: 300秒
 期間: 03/2/18 00:00 ~ 03/2/18 23:57

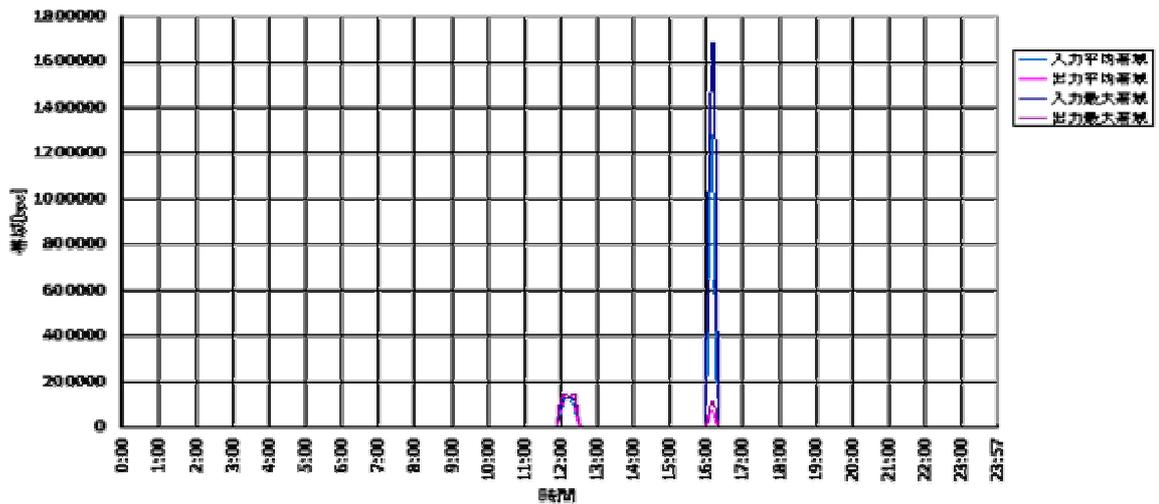


図 3.1.15 産業プラザの TV 会議検証中のルータの入出力トラフィック